

地形図で土地の様子を調べると、次のことがわかります。

- ・ 豊郷とよさとの高低は約280メートル
- ・ 阿武隈川や釈迦堂川は約250メートルより

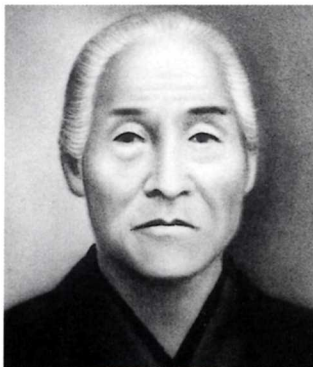


低いところを流れている。

そうか。豊郷は2つの川より高いところにあるんだ。

鈴の川などからは、水を引けましたが、水の量が少なく、日での時には、川ぞいの水田にすら水を引くことができませんでした。

水はどこから



星吉右衛門氏

矢吹が原に水を引くことを考えたのは、大和久おおわく（矢吹町）の戸長こちやう（今の村長や町長にあたる人）であった星吉右衛門きちやう えもんという人です。

吉右衛門は、1885年（明治18年）矢吹が原を開たくするために、羽鳥に湖をつくり、その水を農業用水として引き、田畑を作る計画を立てて県に願い出ました。

羽鳥は約700メートルの高さにあり、矢吹が原より約400メートルも高いのです。吉右衛門はこの高さの差を利用して水を引こうと考えたのでした。



となりの村から水を引いてくるなんて、よく考えたわね。